

チンチンカラカラ

昔むかしむがしあつたどよお。

お爺じんちやどお婆ぼんちやがいだだど。お爺じんちやは山さ柴刈さ出がげでだあど。朝げ出がげつ

時とき、お爺じんちやの弁当つぐを作つてくつちえだど。ほんでその弁当つぐを持ってお爺じんちやが、

「ああお婆ぼんちや行つてくつからあ」

「行つてきらんしえ、氣きつけで行つてきつせよお」

出がげだだど。弁当つぐを持って山さ出がげで、山の木の枝さ弁当つぐひっかげで仕事してだだど。

「いやいや腹減つたなあ」

つった。

「ちようど昼飯ちゆうはんながら飯まん食うがあ」